

第5回ホームカミングデイ全学企画イベント

「お茶大の生き方を探る」

日時：2012年5月26日(土) 11:00～12:30

会場：お茶の水女子大学 大学講堂(徽音堂)

※当日は、10:30～11:00まで名誉学友記・感謝状贈呈式、校歌「みがかずば」合唱を行います。

第1部 卒業生からの発信 ～お茶大で学んで～

第1部では、さまざまな分野で活躍されている本学卒業生3名の方にご登壇いただきます。「授乳服」作りの女性起業家として、いま各方面から大きな注目を集める光畑由佳さん。日本を飛び出し、欧州で研究者としてグローバルキャリアを積み、帰国されたばかりの女性科学者、米田敦子さん。NHK夜9時の「顔」として人気上昇中の井上あさひアナウンサー。

学部、年代、辿ってきた道も異なるそれぞれの方の経験を通して、お茶大で学んだことを、どう今の仕事に活かしているのか、仕事への考え方やライフスタイルの選択にどのような影響を受けたのかなどを語っていただき、キーメッセージを発信していただきます。卒業生、在学生ともに、女性のライフキャリアを考える機会にしたいと思います。多くの皆様のご参加をお待ちしています。



光畑由佳さん モーハウス代表（昭和62年 家政学部被服学科卒）

子連れ出勤、働くママの新ライフスタイル
～ワークライフミックス～



米田敦子さん 東京薬科大学助教（平成4年 理学部化学科卒）

女性研究者としての道 ～グローバルキャリアを拓く～



井上あさひさん NHKアナウンサー（平成16年文教育学部人間社会学科卒）

報道の世界に飛び込んで

※登壇者のプロフィールは裏面をご覧ください。

第2部 ライブトーク ～お茶大の今を語る～

第2部は、羽入佐和子学長が「お茶大の今」をトーク形式でお話するコーナーです。インタビュアーはNHKアナウンサー、井上あさひさん。本学の活動、国立大学を取り巻く状況、在学生のキャリア教育など、「お茶大の今」を皆様と共有したいと思います。



羽入佐和子学長 お茶の水女子大学（昭和48年文教育学部哲学科卒）

インタビュアー：井上あさひさん（NHKアナウンサー）

交流会 ～登壇者とOG・在学生との出会いの場～

イベント終了後、登壇者とOG・在学生との出会いの場をご用意しています。ぜひお気軽にご参加下さい。

大学食堂ホール 12:40～13:40 <申込不要・参加費無料>

登壇者プロフィール

★ 光畑由佳さん モーハウス代表（昭和62年 家政学部被服学科卒）

岡山県倉敷市出身。1987年お茶の水女子大学家政学部被服学科卒業。（株）パルコにて5年間、美術企画、建築関係の編集に従事した後、編集者として独立。2人目の出産後、電車の中での授乳体験を機に、「産後の新しいライフスタイル」を提案するため授乳服の製作を開始。1997年モーハウスを設立し、「いいお産の日」（茨城、青山）の開催や自宅サロン等を通し、お産・おっぱいをサポートする活動を始める。ここで始めた「子連れ出勤」は、古くて新しいワークスタイルとして大きな注目を集めている。現在、青山ショップや百貨店でも実践中。2012年3月には、本拠地つくばの事務所移転に併せ、子育てをする母親だけでなく、幅広い世代の人々が集い、つながり、新しいムーブメントを生み出す場としての「mo-baco」をオープン。

女性起業家としての受賞歴も豊富で、テレビ、新聞などメディアにもたびたび登場。女性、企業、学生に向けての講演なども多い。著書に『働くママが日本を救う！～子連れ出勤という就業スタイル』
三児の母。趣味はお産・おっぱい・建築。 モーハウス <http://www.mo-house.net/>

★ 米田敦子さん 東京薬科大学助教（平成4年 理学部化学科卒）

富山県南砺市出身。1992年お茶の水女子大学理学部化学科卒業。同大学院理学研究科化学専攻（修士課程）を経て、1997年同大学院人間文化研究科博士課程人間環境学専攻修了、博士（理学）学位取得。

1997年から2001年まで、経済産業省・産総研・生命工学工業技術研究所、新エネルギー・産業技術総合開発機構（NEDO）フェローを経て生命研博士研究員。2001年渡英。英国インペリアルカレッジ医学部バイオメディカルサイエンス科にて7年間リサーチアソシエイト（ポストドク職）を務める。

2007年デンマークに住まいを移し、コペンハーゲン大医学部バイオメディカルサイエンス科客員准教授を経て、同大医学部長Ulla M. Wewer教授の研究室に准教授として迎えらる。同年、米国組織化学学会より若手研究者奨励賞（Outstanding Young Investigator Award, The Histochemical Society (US))を受賞。

英国をはじめとし、国際化を進める北欧屈指の総合大学コペンハーゲン大学で、ヨーロッパ、北米からの研究者と活発で幅広い情報交換の機会を得て、2012年帰国。2月から東京薬科大学・生命科学部・ゲノム情報学研究室助教。

★ 井上あさひさん NHKアナウンサー（平成16年 文教育学部人間社会科学科卒）

岡山県玉野市出身。2004年お茶の水女子大学文教育学部人間社会科学科卒業後、NHK入局。鳥取、広島局を経て、2009年東京アナウンス室へ異動。鳥取、広島両局では地上デジタル放送推進大使を務めた。

これまでの主な担当番組を通し、様々なことを学ぶ。『産地発！たべもの一直線』（2009年～2011年）では、全国各地の生産者の方にお話を聞き、食べ物という命を育む大変さと素晴らしさを実感。『熱中時間』（2009年～2010年）では、多種多様な趣味に打ち込む“熱中人”の人生から、豊かに生きることの意味を、また、『いのちドラマチック』（2010年～2011年）からは、私たちの身の周りの動物や植物などの“いのち”とヒトとの関わり方の深さを知る。

2011年4月4日からは、平日午後9時からの『ニュースウオッチ9』のキャスターを担当。その他、大河ドラマ「平清盛」のナレーション（冒頭&紀行部分）などを担当している。

大学時代は箏曲班に所属。リフレッシュ法は、よく食べ、よく眠ること。二人の甥と遊ぶこと。アナウンサーになっていなかったら、小学校の教師になっていたという（幼稚園と小学校の教員免許を取得。附属小学校での教育実習で学んだことは今の生活にも活かしている）。 NHKニュースウオッチ9 <http://www.nhk.or.jp/nw9/>

★ 羽入佐和子学長 お茶の水女子大学（昭和48年 文教育学部哲学科卒）

神奈川県横浜市出身。専門は哲学、倫理学。とくにドイツの哲学者カール・ヤスパースを研究。1975年3月お茶の水女子大学大学院修士課程人文科学研究科哲学専攻修了。1976年に新設された博士課程に第一期生として入学。1982年3月学位（学術博士）取得。

1984年4月お茶の水女子大学に講師として就職。この間、千葉大学、群馬大学で非常勤講師を勤める。1990年助教授（大学院担当）、1996年教授。その後、評議員（2002年）、副学長・附属図書館長（2005年）を経て、2009年4月から現職。国家公務員倫理審査会委員、文部科学省科学技術・学術審議会専門委員、日本学術会議連携会員、International Association of Jaspers Societies 理事。

国立の女子大学の学長として、リーダーシップ教育、キャリア教育とキャリア支援をはじめ、女性の社会的活躍を促進する取り組みに力を入れている。

第5回ホームカミングデイ企画の詳細は、お茶の水女子大学ホームページ（イベント情報）をご覧ください
http://www.ocha.ac.jp/graduate/news/g_19.html

お問い合わせ：
お茶の水女子大学ホームカミングデイ事務局 〒112-8610 東京都文京区大塚2丁目1番1号
（広報チーム）TEL：03-5978-5105 / FAX：03-5978-5545 / E-mail：ocha-hcd@cc.ocha.ac.jp

アクセス：東京メトロ丸の内線「茗荷谷」駅より徒歩7分 東京メトロ有楽町線「護国寺」駅より徒歩8分
都営バス「大塚二丁目」停留所下車徒歩1分

